

# 京都府立鴨沂高等学校同窓会 常任理事会 議事録

2017(平成 29)年 8 月 25 日(金) 18:00～ 於:鴨沂会館新館 1F 会議室

## 出席者

### 【常任理事】

西尾 齊(10 期)、青木栄子(19 期)、山崎賢二(20 期)、佐々木佳継(21 期)  
廣瀬ちづる(21 期)、前田次世(23 期)、南 寛(25 期)、福田智子(34 期)

### 【特別顧問】

川井秀一(19 期)、上野民夫(8 期)(欠席)

### 【特別顧問代理出席者】

特別顧問 上野民夫氏が急遽欠席となったため、新会長推薦の経緯説明のために  
理事 2 名が代理出席となった。

松下勇(8 期)、高崎肇(12 期)

以上 11 名

議 長 山崎賢二理事長(遅参)

挨拶 佐々木会長

## 協議事項

### 1. 平成 29 年奨学生について(別紙1)

推薦者 6 名について承認された。

### 2. 総会の講師について(別紙2)

6月14日付にて講演の依頼をしていた 拝師暢彦 先生より諸事情により辞退するとのお申し出があり、  
急遽新たな講師を探すこととなった。卒業生であり、日本私立 学校振興・共済事業団理事長である、河  
田悌一氏(16 期)にお願いをしたところ快くお引き受けいただくこととなった。

### 3. 新会長の推薦につて(別紙3)

前会長上野先生より、予てより打診をしていた川井秀一先生(19 期)に会長就任の機会が訪  
れたとの連絡があった。京都府、教育委員会、学校等と一丸となって取り組んでいくべき竣  
工記念事業等を目前に控え、教育界、政財界等多方面に明るい川井先生にお願いすることが内定した。

### 4. その他

落成記念事業実行委員会からの報告

- ・募金については 1,700 万円程度集まっている。
- ・前回の実行委員会で議論し、スキームを整えてから改めて討議をするということになって  
いる「教育振興基金」についての報告があった。

○京都府教育委員会から「採納予定証明書」が発行されている。

学校側からの基金の希望は

1、ピアノの修復

2、吹奏楽部の楽器の拡充

2については推進するとの意見で一致したが1のピアノについては、過去の決議を  
理由に否定的な意見をお持ちの方がいる。

○タブレット等でプレゼンテーションを行うことも考え iPad 等を一定数寄付し、フィールドワ  
ーク等に使用できないか等の意見も伝えたが、学校の年間予算で高額の拠出が難しい  
楽器等の購入に充てたいとのことであった。

○そもそもは、在校生が部活動や書籍の購入等、自由に使える資金を集めるために募集  
を予定していた「基金」であるが、国税局から「特定寄付」の指定を受けるためには物納  
でないと認められないとの指摘があったため、現金での基金設立から物品の採納へ切  
り替える必要があった。

○国税局への提出書類は「採納予定証明書」のみ整っていない状況であるため受領後直  
ちに国税局への提出を行う予定である。

○楽器等の修復並びに購入が整えば、在校生の吹奏楽、合唱部等のメンバーや、プロジ  
ェクトに賛同するメンバーを集め音楽会を開催したい。

以上